

株式会社サカタ製作所

所在地 新潟県長岡市与板町本与板45
東京都千代田区神田須田町1-28
アクア神田ビル3階 [東京支社]

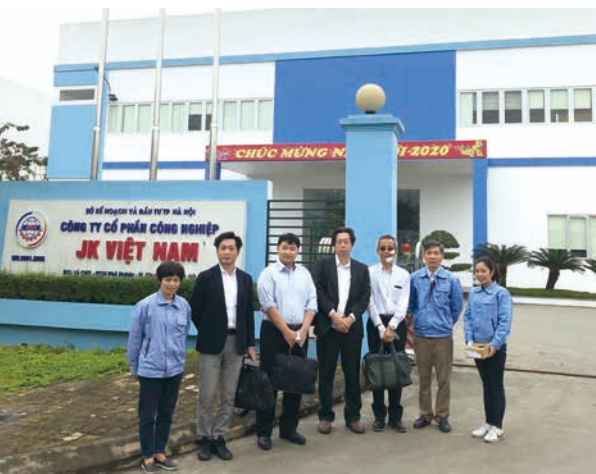
代表者 代表取締役 坂田 匠

設立 1951年9月創業(1973年1月設立)

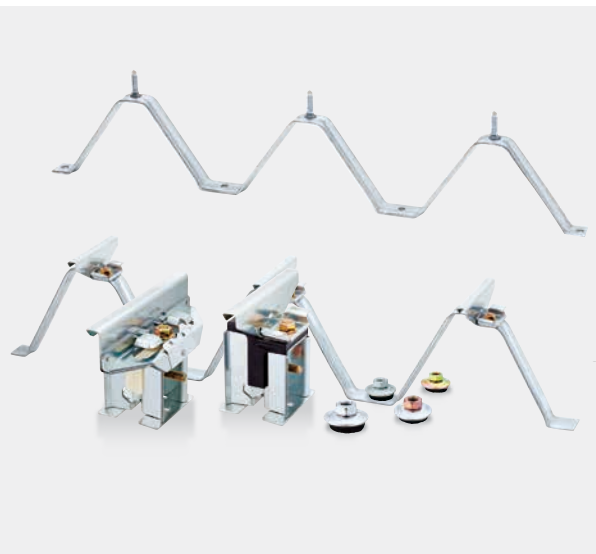
資本金 1,320万円

従業員数 151名

URL <https://www.sakata-s.co.jp/>



訪問先ベトナム企業にて



当社製品の折板屋根構成部品



訪問先ベトナム企業にて



海外展開支援事例

“足で稼いだ”信頼に足る情報を
判断の拠り所として
一旦は海外進出を見送り
将来へ向けての構想を練る

★ VIET NAM

○ 国内シェアの半数を押さえ、新たな市場に挑戦

工場や駅舎の屋根でよく見られる波型の金属折板屋根構成部品、当社はその設計・製造・販売に特化した専門メーカーです。近年では太陽光発電器具の取付金具がもう一つの大きな柱として成長。その他にも常に新たな分野に積極的に挑戦しており、「創造と挑戦の会社」であると自負しています。

金属折板屋根は、日本でのシェアの約半数を当社が占めており、国内市場は頭打ち。2017年から新たな市場としてベトナムに注目していました。ベトナムはビジネスパートナーとして信頼できる相手であり、平均年齢が若く市場に将来性がある。日本人に近い国民性もあり、人材登用の面も考えられる。そこで公社に相談や調査依頼を行っていたのですが、「海外戦略策定講座に参加しては?」と声をかけていただき、支援を受けることになりました。

○ 自社にはない、公社の多様なコネクションを活用できる

最初の1年間はコンサルタントの方にも入っていただき戦略を策定。次第にベトナムを製造拠点、委託先として考えるようになりました。2020年には公社と一緒にハノイを訪れ委託先候補等8社を視察。公社が事前に訪問先へのアポイント、通訳や車両の手配をしてくれ、土地勘のない場所でも安心でした。機械の精度・能力、金型などは実際に現物を見ないとわからないため、現地に行けたことは非常に良かったと思います。また、現地視察の結果、新たな課題が明確になったため、帰国後も公社に引き続き委託先等の調査を依頼しましたが、自社で海外とのコネクションがなくても、公社のコネクションを活用して新たなネットワークを構築できるということは大変魅力的なことです。

○ 現時点で「ストップ」の判断ができたことは大きな収穫

今回は製造拠点としては価格面でメリットを見出せず、マーケットに関しては折板屋根がドメスティックな商品でありニーズが見込めず…進出は見送ることになりました。足で稼いだ情報というのは信頼に値するもの、それらを集め俯瞰した結果「現状ではランニングコストを払うだけになってしまう」と判断したからです。今「ストップ」の判断ができたのは、我々にとってマイナスではなく大きな収穫です。また、海外進出を考える際に、会社として意思決定をしっかりとっておけばスムーズに進むということを実感できたのも、プラスになったと思います。

我々はまだ海外拠点設立を諦めたわけではありません。今回の支援で得た知識やノウハウは一旦ペンディングにして、まずは優秀なベトナム人材の採用・育成に注力。将来、彼らが帰国するタイミングで拠点を作って現地で仕事をもらう、という新たな構想もあります。そうなったときには、商品のローカライズも可能になるのではないかと期待しています。